

アスベスト対策は 万全か

新風会 勝山 修



質問↓市内の公共施設のアスベスト使用実態調査の進捗状況はどうか。

答弁↓使用の有無が確認できない七十八施設でサンプル調査を実施。結果が判明した五十九施設のうち、秀実小、津山西中など、五施設でアスベストの使用が確認された。残り十九施設は早急に実施する。

質問↓アスベスト問題で、市民からの健康問題や建築物また住宅の相談などの

問い合わせは。また、その対応は。

答弁↓解体工事、不法投棄に関する相談があり、警察、県民局と連携をし、調査・指導を行っている。過去にアスベストを取り扱う事業所に勤務経験のある方から相談があり、職員が家庭訪問し、日常の健康相談により、見守っている。津山労働基準監督署と事業所に対し労災認定について調整を行っている。

アルネグランドオープンを 来年九月

津山新風会議 近藤 吉一郎



質問↓アルネに関連してリコール運動が起こされているが事務遂行が停滞することは市民の不利益ともなりかねない。しっかり事務遂行するように求める。

答弁↓再建計画は引き続き責任を持って実行していく。

質問↓アルネの再建計画のリニューアルの概要とスケジュールは。

答弁↓地域交流センターを来年四月にオ

ーブン、天満屋売り場集約を含めたグランドオープンを同九月に計画している。

質問↓児童クラブの設置、運営指針の進捗状況とその内容は。

答弁↓施設について一定の条件が満たされれば津山市が施設を確保する。

質問↓一宮小の児童クラブのその後は。

答弁↓市が学校敷地内にプレハブ設置。

指定管理費削減 どの程度見込む

政津クラブ 森西 順次



質問↓指定管理者の指定で、二十四施設十九案件の公募と民間事業者の参入状況は。これまで委託していた外郭団体はどうなったのか。また、管理費削減はどの程度か。勝北文化センター、加茂町文化センターへの指定管理者制度導入についての考えは。

答弁↓十九案件のうち、八施設を除き十一案件を公募した。一団体のみの応募

が一件、二団体のものが八件、三団体一件、四団体一件で民間は述べ十二団体だった。結果としては民間の一件を除き、他のすべての案件について従来費削減は年間二千七百万円と試算している。二つの文化センターについても地方自治法の趣旨から制度の導入を検討していかなければならない。

「市街化進捗と 基幹道路整備」

維新の会 野村 昌平



質問↓基幹道路網、特に市内環状道路整備方針は。都計、院庄・横山線は。

答弁↓現在の都市計画マスタープランでは、通過交通抑制の外環状、分断市街地一体化の中環状、中心商業地区の内環状としている。院庄・横山線は、南部外環状と位置付け、今後は大谷地区以西の整備が必要と考えている。

質問↓津山バイパス開通による沿線乱開

発の恐れがあるが、対策は。

答弁↓新市の土地利用マスタープランを来年度から着手する。現在のマスタープランは、津山バイパス東側を商業・業務地区、西側は住居系を中心とした土地利用形態を想定しているが、無秩序な開発は良好な市街地の形成を阻害するので、行政として対策を講じることは十分認識している。